



No	作品名	制作年	サイズ(mm)	素材/技法	価格(税抜)	価格(税込)
1	知らず、生まれ死ぬる人、いつかたより来たりて、 いつかたへか去る。	2017	580×370×80	樟	¥ 100,000	¥ 108,000
2	分霊壺	2019	640×660×500	樟	¥200,000	¥216,000
3	やわらかな線_1	2019	125×90×60	樟	¥ 15,000	¥ 16,200
4	やわらかな線_2	2019	95×75×45	樟	¥ 15,000	¥ 16,200
5	やわらかな線_3	2019	130×190×80	樟	¥ 15,000	¥ 16,200
6	やわらかな線_4	2019	140×160×90	樟	¥ 15,000	¥ 16,200
7	やわらかな線_5	2019	105×250×85	樟	¥ 15,000	¥ 16,200
8	分霊船	2018	250×1000×300	樟	¥ 180,000	¥ 194,400
9	余白ありて_1	2019	1150×630×130	樟	¥400,000	¥432,000
10	余白ありて_2	2019	1150×630×130	樟	¥400,000	¥432,000
11	余白ありて_3	2019	1150×630×130	樟	¥400,000	¥432,000
12	我々はどこから来たのか 我々は何者か 我々はどこへ行くのか	2017	580×370×80	樟	¥ 100,000	¥ 108,000



高山瑞 TAKAYAMA midori

1993

神奈川県生まれ

2016

武蔵野美術大学造形学部彫刻学科 卒業

2018

東京藝術大学大学院美術研究科彫刻専攻 修了

主な展覧会

2019

「KEAT2019」展 栃木県那珂川町小砂地区/栃木

「高山瑞 - 余白のありて -」展 galerieH/東京

「とるにたらないものもの」展 桐生市有鄰館/群馬

2018

「青の島の線分 第66回 東京藝術大学 卒業・修了作品」展 東京藝術大学/東京

2017

「木のシンギュラリティ #2」展 旧平櫛田中邸/東京

2016

「木のシンギュラリティ」展 旧平櫛田中邸/東京

「2015年度 校友会奨学生 卒業制作優秀作品」展 武蔵野美術大学 /東京

「平成27年度 武蔵野美術大学造形学部卒業制作 大学院修了制作 優秀作品」展 武蔵野美術大学美術館/東京

「平成27年度 第39回 東京五美術大学連合卒業修了・制作」展 国立新美術館/東京

「平成27年度 卒業・修了制作」展 武蔵野美術大学/東京

2015

「森に還る」展 千住芸術村/東京

「逸脱展Market」展 武蔵野美術大学/東京

「金城実彫刻」展 M.A.P./東京

「Pause」展 ギャラリースペース游/神奈川

2014

「理化学研究所展示プロジェクト」理化学研究所/神奈川

2013

「かえるところ」展 ギャラリースペース游/神奈川

線がある。やわらかな、硬質な線。
線はうねり、浮きあがり、旋回し、
沈み、組み合わせにより膨大な意
味を生み出す。そして同時にびた
りと、あるいはじわりと纏わりつ
くように辺りを満たすものがある。
知らない言葉は聞くことが出来な
いように、観えないものは知るこ
とが出来ない。しかし確かにそこ
に“在る”と思われる。

今回の個展「余白のありて」では、文字通り“余白”に焦点を当てています。白い紙に一本の線を引けば、その紙の上には線が生まれます。それと同時に余白をも生み出しており、何もないまっさらな空間に一つの動作を置き加えるだけで、二つのものが生まれてしまいます。線を主とするならば、余白は真逆のもの、ないけれどもあるという状態です。

展示空間に点在する作品群は、文字あるいは記号を抛り所としています。古くから写され変化しつつも残されてきた言葉、その形、太さの強弱や筆の導線、輪郭、それらを土台にし、失われる線を用いることで“在る”ことと“見えなくなる”ことの境界を探っています。

文字を読むという行いは、一文字一文字時間の流れを区切ることであり、読めば読むほど自分の持っている時間は刻まれ、ばらばらと崩れてゆく感覚に陥ります。それは木を刻み、彫ることと類似しているように思います。樹は私たちの目に見える年輪として時間を溜め込み成長をしますが、過去の年輪は表面に見ることは出来ません。加えられるはずの線を削り取ることで、木の過去は露呈し、余白は浮き上がり姿を現します。

観ること観られること知られることが有であり生ならば、観えなくなることは、^{イコール}無であり死であるのか。観えないもの知らないことは、だからといってそこにはないとは言い切れないのではないかという事を、見つからない答えを探しながら考えています。